

# E-KIZUNA Project 協定

さいたま市（以下「甲」という。）とJFEエンジニアリング株式会社（以下「乙」という。）は、持続可能な脱炭素社会を実現すべく「E-KIZUNA Project」（以下「本プロジェクト」という。）を共に推進するため以下のとおり協定を締結する。

甲は、次世代自動車の普及やスマートシティの取組など、脱炭素社会、持続可能な都市の実現に向けた取組を推進してきており、乙は、エネルギー・環境分野や社会インフラ分野などにおいて、人々の生活と産業を支える事業を多岐にわたり展開してきた。

甲乙は、持続可能な脱炭素社会の実現に向けて、令和4年度に開催した「さいたまサステナブル都市サミット～E-KIZUNA グローバルサミット～」を契機に、自動車の電動化はもとより再生可能エネルギーの導入により、さらなる脱炭素化促進を図ることが重要であるとの認識を共有し、以下の取組を推進することに合意した。

甲乙は、廃棄物焼却施設で発電した電力の有効活用による地域における脱炭素化及びレジリエンス性の向上に資するエネルギー循環型ごみ収集システムの構築を共に目指す。

甲乙は本プロジェクトの推進のみならず、その主旨を広く発信し、取組を拡大するために必要な協力を行い、地域脱炭素をリードすることに寄与する。

本協定に基づく取組内容の詳細については、甲乙協議の上別に定める。

甲乙は、本協定締結の証として本書2通を作成し、甲乙双方署名の上、各自1通を保有する。

令和5年 5月 8日

甲： 埼玉県さいたま市浦和区常盤  
6丁目4番4号  
さいたま市長

乙： 神奈川県横浜市鶴見区末広町  
2丁目1番地  
JFEエンジニアリング株式会社  
代表取締役副社長

清水 勇人

関口 真澄